

前七時三十分岡野ト共ニ爭議團ヲ訪問シ 柳留貨物ヲ回漕セリ  
三、共働者側

爭議團側ニ於テハ柳留貨物ヲ引渡シタル上ハ整備ノ要ナシト  
テ整備ヲ解キ 調停者ヲ信頼シ交渉ニ當レハク決定、終分軟化ノ  
模範ナリ

四、交渉状況

六月十二日午前十時三十分會社樓上ニ於テ

會社側 社長 江波 専務 戸塚 取締役 早水  
共働者側 組合代表 新井兵太郎

調停者 船橋六松 外ノ名  
船夫代表 岡野寅壽

等會見シ社長ヨリ今回ノ爭議ハ其以前ニ於テ共資折衝ノ上妥  
協ノ余地充分アリシニ不構限ニ出テ折衝ハ貨物柳留シ斗  
争ヲ挑マル、カ女キ 事業ノ阻害ニ至ルモ勿論スル所ナレバ以

テ將來ハ能シ共資協調ニヨリ進マレタレト述ヘ共働者側ハ向  
意ノ意ヲ表シ共働者ノ要求事項タル仕上金ノ折衝ニ入り  
共働者側ヨリ一ヶ月仕上金トシテ

大船四〇円、小船三七円ヲ要求シ、  
ニニ對シ會社側ニ於テハ

大船三三円、小船三〇円ノ議案ヲ提出折衝シタルモ共資議  
案ニ遂ニ交渉不調ニ終リ十三日午後一時ヨリ會社樓上ニ於テ

會見  
調停者岡野寅壽ヨリ種々斡旋ノ案ヲ取リタル結果共働者側ニ

於テハ仕上金ニ付テハ大船小船ノ區別ヲ撤回シ一隻三十五日並  
議案セリ然ルニ會社側ニ於テ態度強硬ニシテ此ヲ拒絶シタル

カ調停者ノ斡旋ニヨリ十五日午前九時再會見ヲ約シ午後四時  
無事退出セリ

及申(區)報候也